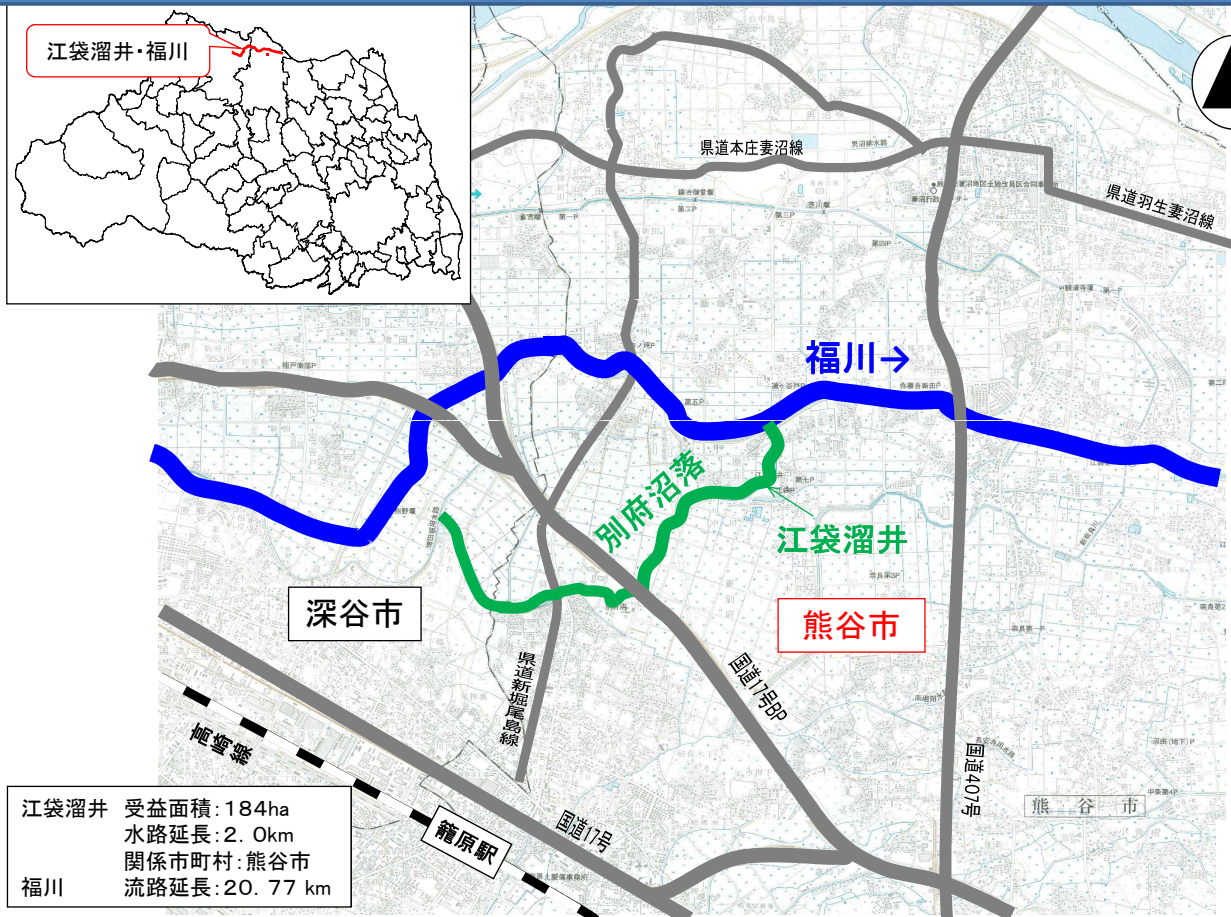


江袋溜井・福川の概要



川のまるごと再生プロジェクト

様式-2

～水辺空間・田園と文化遺産の縁むすび～

江袋溜井・福川地区

熊谷市



川とまちの現状把握

位置図



川の現状

- ◆ 水を効率的に利用するため別府沼から福川の中間部に溜井がつくられている。
- ◆ 水路や溜井には希少植物が生息している。
- ◆ 地域資源(観光スポット)が点在している。
- ◆ ゴミの不法投棄や冬季の水質悪化が著しい。

まちづくり等の課題

- ◆ 地域資源(観光スポット等)のネットワーク化
- ◆ 地域資源とのふれあい、維持管理活動など
- ◆ 冬期の水質改善

水辺空間、つなぐ縁むすび

この水辺空間整備は、地域住民が散策を楽しむだけでなく、地域を回遊したり地域全体の活性化を高めるために必要となる整備で、本市の新たな親水空間となります。

地域資源と水辺環境ネットワーク図



現状と課題への対応

- ◆ 回遊する河川、用水路の遊歩道などを整備し、地域資源を結ぶネットワークをつくる。
- ◆ 遊歩道だけでなく自転車の回遊ルートを設定する。
- ◆ 増田堀用水路を整備し冬期にも通水を行う。
- ◆ 行政と市民団体等が連携し、遊歩道の整備、生態系の保護、さらに整備後の維持管理を行う。

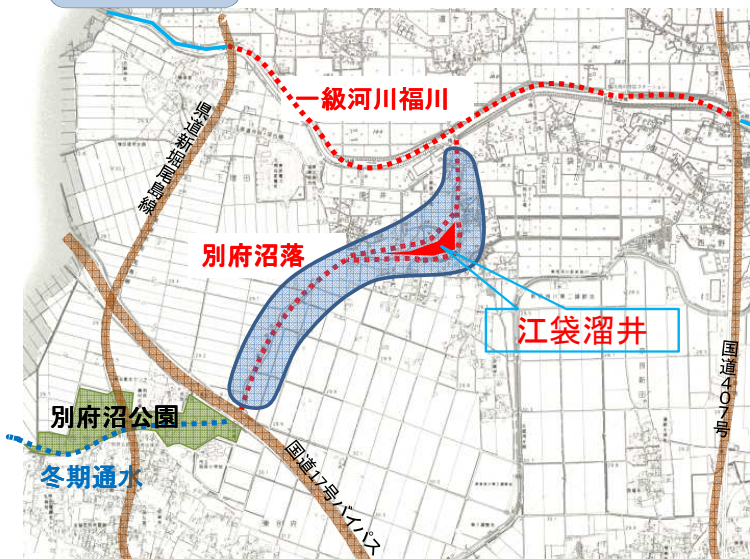
目標・テーマ

- ◆ 地域資源(観光スポット等)の新たな結びつき
- ◆ 江袋溜井の地域資源としての有効活用
- ◆ 地域住民の意識の高揚による維持管理の実施

県に実施してほしい取組

江袋溜井・福川地区は、水辺再生事業で整備された別府沼の下流に連続する水域で、水辺空間として貴重なたくさんの動植物が観察できる場所です。別府沼公園から江袋溜井、福川の堤防を遊歩道として整備し、地域資源（観光スポット）のネットワーク化を図ります。また、冬期通水による水質改善や江袋溜井や別府沼落を環境に配慮しながら整備を行います。

位置図



実施してほしい取組の概要

- ◆ 回遊する遊歩道整備
 - ・聖天様につながる県道の歩道につながる福川の堤防に遊歩道を整備
 - ・福川の遊歩道から別府沼までの遊歩道を整備
- ◆ 冬期の用水からの通水
- ◆ 江袋溜井、別府沼落の環境に配慮した施設整備

工程表

	H25	H26	H27
遊歩道整備	設計協議▶	
環境施設整備	設計協議▶	

市が取組む事業等の概要

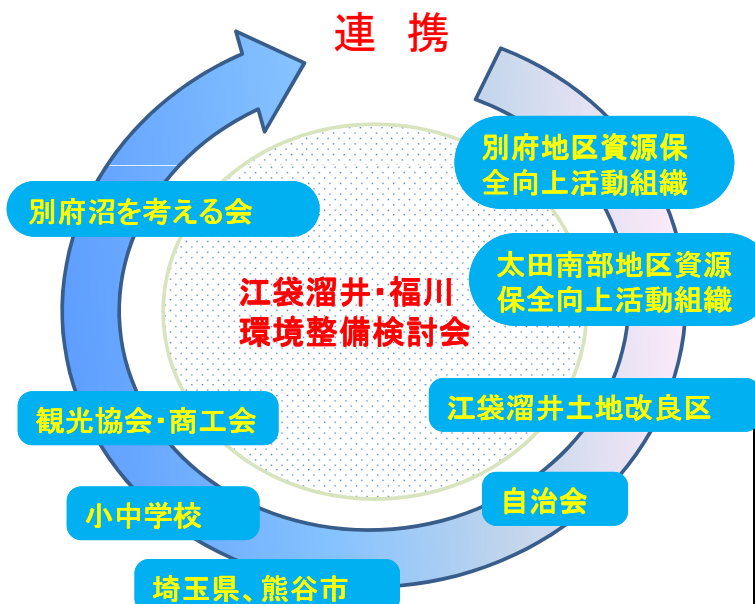
熊谷市は新たな親水空間として植栽を行い、ネットワーク化された観光スポットへの案内看板やパンフレットを作成します。また、江袋溜井・福川環境整備検討会を設置し、行政と市民団体が連携し、生態系の保護、遊歩道の維持管理などを行います。

事業等の概要

- ◆ 江袋溜井は市の新たな親水空間となることから遊歩道沿いに植栽を行います。
- ◆ 観光名所を遊歩道によりネットワーク化し案内看板やパンフレットを作成します。
- ◆ 籠原駅や妻沼聖天山周辺からのレンタサイクル事業を推進します。

工程表

	H25	H26	H27
案内看板	検討会議	設計協議	◄————►
パンフレット	検討会議	設計協議	◄————►
植栽整備	検討会議	設計協議	◄————►



維持管理の実施

別府沼を考える会は、上流の別府沼の浄化活動や絶滅危惧種の保護活動を行っています。別府・太田南部活動組織は水路の泥上げや除草、さらに季節の植栽活動を行っています。

江袋溜井・福川環境整備検討会

別府沼を考える会

小中学校

環境講座・水質検査



竹炭作成水浄化



別府・太田南部活動組織

自治会・土地改良区

泥上げ作業



清掃作業



市・観光協会・商工会



利活用に向けた取組

江袋溜井・福川環境整備検討会でお互いの役割分担を明確にするとともに、さらに新たなイベントなどを提案します。

利活用の計画

- ◆ 新たな「自転車みどころスポット」に提案します。
- ◆ 地域に親しまれる水と緑のウォーキングコースを設置します。
- ◆ 籠原駅からの「駅からハイク」の新たなコースに提案します。
- ◆ 整備した水辺空間では貴重植物の保護と観察ができます。江袋溜井は本市の新たな親水公園として憩いの場となります。

利活用の実施

- ◆ スタンプラリー
- ◆ サイクルマップ作成
- ◆ 籠原駅からの「駅からハイク」
- ◆ 地元小中学生による観察会の開催

既存のイベント

《別府沼》

6月ほたるまつり、菖蒲まつり、
8月キャンドルナイトin別府

《聖天山周辺》

4月、10月例大祭、8月大我井火まつり、
4月、10月手づくり市、2月節分、8月めぬま祭り

取組全体のアピールポイント

◆熊谷市は将来都市像を「川と川 環境共生都市 熊谷」と定め、市民一人ひとりが豊かな環境の中で誇りと希望を持っていきいきと生活する都市を目指しています。



◆妻沼聖天山の本殿である「歓喜院聖天堂」が、本年7月に国宝として指定されました。

ゆっくりと熊谷を楽しめるような、おもてなしの遊歩道整備を推進します。

～水辺空間・田園と文化遺産の縁むすび～